



紅花活用

大岩 月美

Tsukimi Oiwa

出身 宮崎県宮崎市
(旧 宮崎郡佐土原町)

所属 ぐらし応援課

任期 R5.5～

協力隊にQ&A

Q.協力隊になったきっかけは？

A.転職を機に、身に着けた知識や技術を生かせる方法はないか、協力隊の募集で探していた時に河北町の募集を見つけ応募したことです。

Q.河北町の好きなところは？

A.どの分野にもすごい熱量を持ち活動している方が多いところ。星空がきれいなところ。街路樹のハナミズキがきれいなところ。

活動紹介1

紅花に関する制作や展示イベント

今年は紅花資料館の方から「紅染めドレスを展示してみませんか？」とお声がけをいただき、紅花染めのウェディングドレスを制作しました。制作したドレスは「現代べにばな染めの輝き展」(令和6年9月13日～10月9日開催)にて展示しました。自分で一から染めた布でドレスを制作するのは初めてで、とてもやりがいのある経験となりました。



昨年、紅花染めで兵児帯を制作しましたが、今年は昨年とは異なる色で染める新たな試みに挑戦しました。成功と失敗を繰り返しながら、紅花染めの可能性を模索しています。完成した兵児帯は、「一夜限りのかほくうまいもの横丁」でお披露目しました。

さらに、2023年に河北青年会議所が主催した「紅のこと」が、多くの方々のご協力のおかげで、今年も無事開催することができました。期間中にはワークショップも開催し、河北町の紅花に関わる人々やその魅力を知っていただく機会となっていれば嬉しく思います。



活動紹介2

紅花栽培や紅花染めをサポート

河北町では、小学校の授業の一環として、小学3・4年生を対象に紅花摘みから紅餅づくり、紅花染めを行っています。その授業で使う畑の雑草除去や間引き作業、紅花摘み、紅花染めの指導役として紅花の栽培に関わっています。また、通年紅花を活用できるよう、町ではハウス内水耕栽培に取り組んでおり、そのサポート活動も行っています。

今後の抱負

紅花染めでファッションショー！

紅花資料館で開催される紅花染め体験や紅こぎんワークショップなど、紅花に関わるワークショップにはサポート役として参加しており、新しい刺激を受け、学びを得られる機会となっています。今年度の紅花資料館の「べに花まつり」や「ふゆまつり」では、紅花染め体験の講師として参加しました。

このような活動を通して、町内外問わず、多くの方々に地域資源について知っていただき、新たな活用方法や魅力を伝えることができればと考えています。

今年は協力隊として最後の年となるので、悔いの残らないよう全力を尽くしたいと考えています。その一環として、自分が染めた布を使ってドレスを制作し、町の皆さんとともにファッションショーを開催できればと思っています！